

4 Y-4

# インターネットにおける3次元仮想空間を利用した 地域情報発信の有効性

\*飛山 涼子 飯島 泰裕

金沢大学大学院経済学研究科 金沢大学経済学部

## 1. はじめに

現在、地域経済活性化を目的として、インターネットによる情報発信が盛んに行われている。しかし、その手段はテキストや静止画によるものであり、記憶に残り難く、地域情報の発信として有効な手段とは言えない。

そこで、本研究では、地域情報を効果的に発信するために、3次元仮想空間を利用した「体験できるWeb」を開発した。その実証例として、北陸地域を対象に「バーチャル北陸」を作成し、このアイデアの有効性を検証する。

## 2. バーチャル北陸

地域紹介ホームページ「バーチャル北陸」は、「体験できるWeb」を実現したものである。このページは、実際にその場で撮影した写真を用いて作成した3次元仮想空間により、その場の雰囲気や様子などを伝える。また、仮想空間の中では表現しにくい

ガイドが音声で、 クリックすることで、  
ナレーション 園内を散策可能



地図によって位置を把握、また、  
地図から直接目的地に移動可能

図1 バーチャル兼六園

詳細な情報を、テキストや静止画で提供した。このページでは、仮想空間の中を自由に動き回ることができ、視聴者はインタラクティブに情報を入手できる。

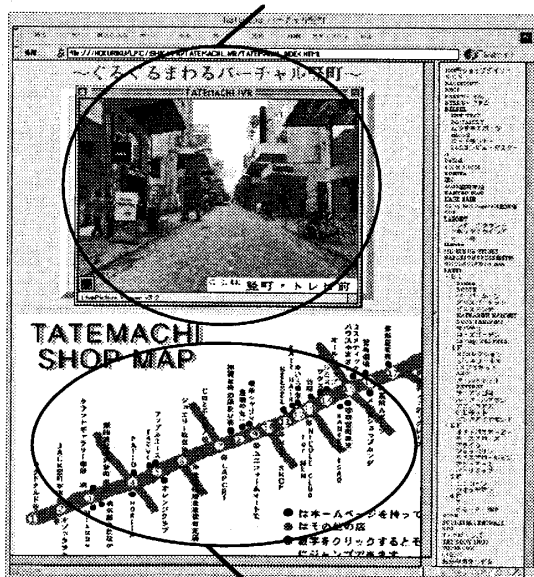
この「バーチャル北陸」では、北陸の観光地・施設・商店街など総計66ヶ所を紹介した。

観光案内として、「バーチャル兼六園」を例に挙げる（図1）。従来の兼六園の紹介ページは、テキストと静止画で構成されており、その場の雰囲気は伝わり難い。これに対し、「バーチャル兼六園」には、次の様な特徴がある。

1. 仮想空間の中を自由に歩き回ることができ、園内を仮想体験可能
2. 立体サウンドによる臨場感
3. ガイドによるナレーション

以上のように、従来のページでは伝えることの出来ない雰囲気や臨場感を伝え、視聴者の記憶に残る情報発信を可能にした。これは、観光客の誘引に繋がると考えられる。

ストリートウォークスルー  
各店舗のホームページへハイパーリンク



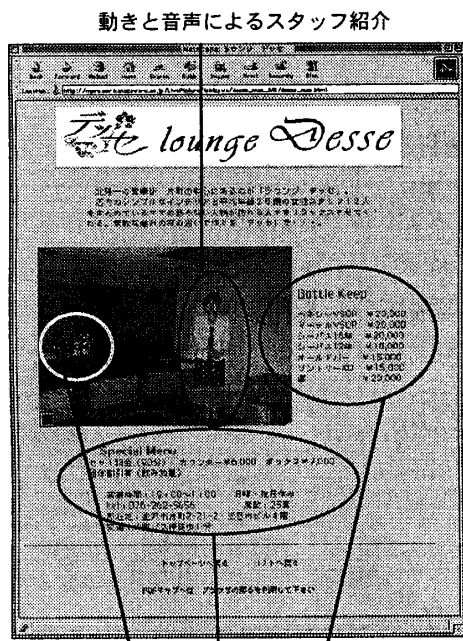
商店街マップから直接移動可能

図2 バーチャル壱町商店街

商店街紹介の例として、「バーチャル豎町商店街」を挙げる(図2)。既存の商店街のページは、商店街の地図と店舗のリストによる紹介がほとんどであり、商店街の活気ある雰囲気や通りの様子などは分からない。「バーチャル豎町商店街」は、商店街のPRを目的とした新しい紹介方法である。その特徴として、次のことが挙げられる。

1. ストリートを実際歩いているような感覚
2. 地図とのリンクにより、目的地に簡単に移動可能
3. 既存の店舗の持つページへのリンク

仮想空間で商店街を紹介することで、その雰囲気や様子がよく分かるものとなった。様々な種類の店舗を仮想的に作成し、それをこの通りにリンクさせることで、バーチャルモールへの応用も考えられる。



文字だけでなく、画像にして商品・サービスを確認可能

図3 バーチャルラウンジ・デッセ

飲食店紹介の例として、「バーチャルラウンジ・デッセ」を挙げる(図3)。ここでは、3次元仮想空間で店の様子、雰囲気などを紹介した。スタッフの3Dオブジェクトやナレーションにより、静止画によるスタッフ紹介とは違う、楽しめるスタッフ紹介となった。これらによって、顧客の新規の店に対する不安感を解消し、新規顧客の獲得に繋がると考えられる。

以上のように、観光地・施設・商店街など、それ

ぞれの場所の特徴を活かした情報発信を行った。

### 3. サーバアクセス状況

1998年5月より、「バーチャル北陸」をインターネット上で一般公開した結果、サーバへのアクセス数は、急激に増加した。このアクセス数の増加は、「バーチャル北陸」の注目度が高いことを示している。1998年6月は、郵政省の情報通信月間にあたり、「バーチャル北陸」の報道が開始された月である。そのため、大幅なアクセス数の増加が見られる(図4)。

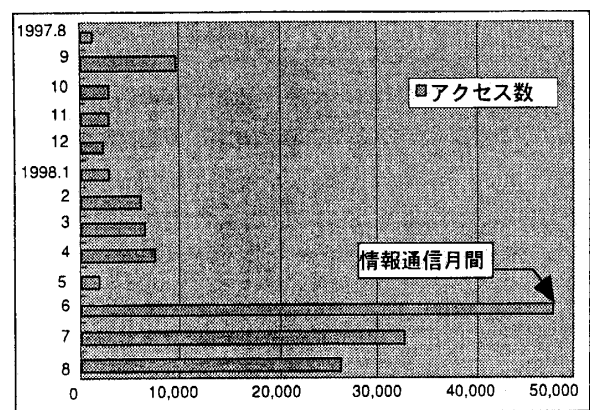


図4 サーバへのアクセス数 (97.8~98.8)

### 4. まとめ

本論文では、「体験できる Web」による地域情報発信を提案した。実用例として、「バーチャル北陸」を紹介した。その中で、観光案内・商店街案内など、それぞれの用途に合わせた情報発信を示した。そして、サーバへのアクセス数の増加により、この提案が有効であることを示した。

今後は、その有効性について、さらに定量的に分析する必要がある。また、この方法をビジネスに活用し、北陸の地域活性化に繋げる事が課題である。

### 謝辞

本研究は、郵政省北陸電気通信監理局主催マルチメディア情報発信実験プロジェクトにおける共同研究として、金沢大学共同研究センターを利用して行われた。関係各位に深謝する。

The effectiveness of regional information dispatch with three-dimensional virtual space in the web

Ryoko Tobiyama Yasuhiro Iijima  
Kanazawa University

Kakuma Kanazawa Ishikawa 920-1192, Japan  
tobizo@kenroku.kanazawa-u.ac.jp